

e Learning TOEIC®

Windows®版 米国特許取得No.5888071号

スコア800点らくらく突破コース TLTソフト

20,000人を超える会員実績をもつTLTソフト

とにか、パソコンの情報処理能力をフルに活用したTLTソフトの圧倒的な速習習熟機能の威力で、一気にスコア『800点』を突破してください。当ソフトは2年間で2万人を超えるTOEIC®受験者に使用されている最も実績のある学習プログラムです。短期間で800点はゆうに突破できる内容となっています。リスニング問題で2010問を徹底的に頭にすりこむ。長文読解では出題文書600題設問合計1849問、この膨大な演習をスモールステップで1項目ずつ完全習熟すると、下の画面のように、その証明としての合格マークが表示されます。確認しながら確実に全学習をこなせば、TOEIC®TESTの受験ではゆうゆう800点をクリアできます。

学習時間360時間で800点以上の実力をつけるTLTソフト

英語は単語力です。TLTソフトではまずTOEIC®にでる3000単語を徹底的に身につけながら、スパイラル方式での学習を進めます。現在、450点未満であっても単語をマスターし、ついでリスニング、文法、読解を完全習熟すれば、6ヵ月後のTOEIC®TESTでは、800点は十分突破できると確信しています。

TOEIC®で問われる英語力は大変苦手なことばかりです。リスニングは文字で見ればかばかしいほど簡単な文章ですが、ネイティブの発音に慣れていない人は、最初は手も足も出ません。990点の内495点がリスニングです。とにか、リスニングを基礎の基礎から「条件反射」のように反応できるようになるまで、徹底的に演習して、わずか100時間から200時間程度で「リスニングなら自信満々」というくらい練習を重ねます。少なくとも、最低でリスニング配点495点中400点は取れる「英語が聞き取れる耳」ができていきます。

ここまでくれば他の問題群は文法と読解です。文法は、出題されるものは既に固定されていてそれらの問題を瞬時的に応えられるように訓練するのに、早い人で30時間、かなり遅い人でも80時間もあれば必ず満点が取れるように、問題選択とトレーニング方法が完備しております。

TOEIC®の長文読解は、速読力が決め手です。時間切れになって得点できない人が多くいます。英文を頭から読んで理解していく訓練が必要です。たとえば、関係代名詞が文中にあってもその後ろから訳すようなことがあれば、TOEIC®では得点できません。TLTソフトでは、文頭からどんどん速読していく訓練を、600題目の文書で徹底的にトレーニングしますから、TOEIC®のみならず英文のトップや英字新聞も、日本語のようにさっと読むことができるようになります。

eラーニングをアクセスして、下の各学習進行画面にしたがってTLT習熟演習を実行します

e Learning TOEIC®

TOEIC®TEST 英単語 3000 Aレベル

■色のマークをクリックして単語の習熟学習を始めてください。1の50単語を終了すると2の学習に入れます。左のリンクボタンをクリックして**Cレベル**、**Cレベル**から始めることもできます。

■色のマークがついている項目だけが学習可能です。また、1つの学習を完全習熟すると「ニガテ演習1」に**黄色**がついて、TESTINGで間違えた単語演習、さらに間違えた単語演習を「ニガテ演習2」で何回でも無制限にTRAININGできます。

そして、ニガテ演習1、ニガテ演習2は全セクション**合格印**が表示された時、ボックスが**黄色**になりそれらまとめてTLT学習ができます。また、既修単語もTESTINGで合格になったものを確認のため何回でもTESTINGできます。

既修単語

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33							
34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50			

ニガテ演習1

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30										

ニガテ演習2

55	70	85	73	75	72	68	78	77	75	77	71								
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	--	--	--	--	--	--	--	--

総学習時間 934分

戻る 終了

e Learning TOEIC®

TOEIC®TEST 文法・語法

■色のマークをクリックして文法の習熟学習を始めてください。ステップ1を終了すると2の学習に入れます。

■色のマークがついている項目だけが学習可能です。また、1つの学習を完全習熟すると「ニガテ演習1」に**黄色**がついて、TESTINGで間違えた文法演習、さらに間違えた文法演習を「ニガテ演習2」で何回でも無制限にTRAININGできます。

そして、ニガテ演習1、ニガテ演習2は全セクション**合格印**が表示された時、ボックスが**黄色**になりそれらまとめてTLT学習ができます。また、既修文法もTESTINGで合格になったものを確認のため何回でもTESTINGできます。

既修文法

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30										

ニガテ演習1

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30										

ニガテ演習2

55	70	85	73	75	72	68	78	77	75										
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

総学習時間 771分

戻る 終了

e Learning TOEIC®

TOEIC®TEST リスニング

■色のマークをクリックしてリスニングの習熟学習を始めてください。ステップ1を終了すると2の学習に入れます。

■色のマークがついている項目だけが学習可能です。また、1つの学習を完全習熟すると「ニガテ演習1」に**黄色**がついて、TESTINGで間違えたリスニング演習、さらに間違えたリスニング演習を「ニガテ演習2」で何回でも無制限にTRAININGできます。

そして、ニガテ演習1、ニガテ演習2は全セクション**合格印**が表示された時、ボックスが**黄色**になりそれらまとめてTLT学習ができます。また、既修リスニングもTESTINGで合格になったものを確認のため何回でもTESTINGできます。

既修リスニング

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27													

ニガテ演習1

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27													

ニガテ演習2

55	70	85	73	75	72	68	78	77	75										
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

総学習時間 461分

戻る 終了

e Learning TOEIC®

TOEIC®TEST 長文読解 Aレベル

■色のマークをクリックして読解の習熟学習を始めてください。ステップ1を終了すると2の学習に入れます。左のリンクボタンをクリックして**Bレベル**、**Cレベル**から始めることもできます。

■色のマークがついている項目だけが学習可能です。また、1つの学習を完全習熟すると「ニガテ演習1」に**黄色**がついて、TESTINGで間違えた読解演習、さらに間違えた読解演習を「ニガテ演習2」で何回でも無制限にTRAININGできます。

そして、ニガテ演習1、ニガテ演習2は全セクション**合格印**が表示された時、ボックスが**黄色**になりそれらまとめてTLT学習ができます。また、既修読解もTESTINGで合格になったものを確認のため何回でもTESTINGできます。

既修読解

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29											

ニガテ演習1

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29											

ニガテ演習2

55	70	85	73	75	72	68	78	77	75										
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

総学習時間 636分

戻る 終了

※TOEIC is a registered trademark of Educational Testing Service(ETS). This product is not endorsed or approved by ETS or The Chaucney Group International Ltd. The TOEIC Program is administered by The Chaucney Group International Ltd., a subsidiary of Educational Testing Service.

英単語3000

A.B.Cレベル

70時間

これでスコア100点はアップ

スコア900点以上をねらう人も、TOEIC®TESTに頻出する当社が精選したこの3000語句の習熟で単語力は万全です。完全習熟まで遅い人でも100時間みれば十分です。3000の語句を重要度の高い順にA-LEVEL、B-LEVEL、C-LEVELと、それぞれ1000個ずつに分けてあります。さらに各レベルを50単熟語ずつ20分割してスモールステップで完全習熟します。ソフトを立ち上げるとパソコン画面に1語句が英語で表示され、その意味の頭文字を入力することによってあなたの知らない単語か、知っている単語かを判別します。その意味の全文字を入力しなくても頭文字さえ入力すれば正誤判定をします。たとえば、avoidならその意味は「避ける」「無効にする」「回避する」などです。ですから、頭文字の「SA」「MU」「KA」のいずれかをローマ字で入力すれば正解表示が出来ます。間違えたとバツ表示が出来ます。知らない語彙のみを徹底的にトレーニングする、ムダのない合理的な超速習得を進めるためです。

超速習得を可能にするワンタッチ入力です。6個のバツ語句（1ブロック）がたまと自動的にTRAINING画面になります。そして、完全に覚えるため徹底的にトレーニングをくり返します。そして最後には、この全3000単語が、だれでもしっかり「頭にスリ込まれて」TOEIC®TESTでは語彙については万全になります。

文法・語法

TOEIC全文法

50時間

本試験のPART5・6は満点

全部で7つのPARTから成るTOEIC®TESTのうち、PART-5とPART-6が文法および語法に関する問題です。

PART-5は、下記のような空所補充問題で、空所(-----)に入れるのに最適の語句を、4つの選択肢の中から選ぶ問題です。

Because the equipment is very delicate
it must be handled with _____.

(A) caring (B) careful (C) care (D) carefully (正解=C)

PART-6は、下記のような誤用指摘問題で、4つの下線部のうち、文法・語法的に誤っている箇所を選ぶ問題です。

All employee are required to wear their

A B
identification badges while at work.
C D (正解=A)

上記の2例は、それぞれ「文法」に関する問題ですが、その他に個々の単語や熟語の使い方に関する「語法」問題も出題されます。

いずれも、「文法書や熟語集で規則や言い回しを覚えておけば対処できるはず」です。しかし、750点以上のスコアを獲得するには、文法語法問題で一題も失点は許されません。TOEIC®TESTで出題されるこの種の問題は限定されていますから、その全ての問題をいつでも瞬時に解けるまで訓練しておけば、着実に満点をとれる知識問題です。このテストでは、なにがなんでも満点をとる必要があります。そこで、本ソフトでは、「TOEIC®TEST」で出題される可能性のある文法語法の全ての知識を「本当に習熟しているのか」を判定しながら、基礎から応用までTOEIC®TESTに必要な知識は、すべて頭にスリ込むまで完全習熟させ、このテスト項目では全員が満点を取れるよう配慮してあります。

リスニング

PART 1.2.3.4

120時間

一気に「英語耳」をつくる

TOEIC®TESTの満点は990点です。そのうち50パーセントの495点がリスニングに配分されています。750点を突破できない人のでかなりの部分が、Listeningで大きくスコアを落としています。でも、もう大丈夫です。でも、このTOEIC®TESTリスニング専用TLTソフトで習熟されれば、その悩みは一気に解消されます。1日2時間、全120時間の学習です。

短期間にリスニングを『得意分野』にすることができる習熟システムについて

いくつかのトレーニングパターンがありますが、まず基本的なパターンについてご紹介します。

TLTソフトで学習を始めると、たとえば、「Where is she going?」が音声で流れてきます。ナチュラルスピードです。画面には、読み上げられる英文の単語数に対応して、次のように4つの()が表示されています。

Where is she going? ⇒ この英文は、音声のみで画面には出ません。

(■)()()()

そのいずれかの()の単語の先頭部分に、カーソル位置が上の例のように表示されます。

そこに英文で「W」と打ち込めば、○になって、「Where」が聞き取れているという証拠になります。ふつうは頭文字1字の入力で判定します。『ワンタッチ入力』での判定だからこそ、スピーディーな学習展開が可能になったのです。×になれば、全()が埋まるまで何度も強制的に聞かされることになります。さらに、間違えたためにトレーニングをしたセンテンスは、その後もランダムにテストされ、「何度、どの場面でテストされても瞬時に正解できるように」なるまで徹底的にトレーニングをくり返します。このように、TOEIC®TESTリスニングに必要な英文を、100パーセント聞き取れるように、全部で2000以上もの重要英文についてくり返し、くり返し、トレーニングを積んでいくのです。ランダムに出題されるなか、4回連続正解するまでテストされます。なかには30回から40回も聞かされる英文があるかもしれません。こうしてあなたは、徹底的に英語の「生の音声」に慣れさせられ、TOEIC®TESTにできるリスニング英文なら確実に聞き取ることができるようになります。全コースで、早い人で70時間、遅い人で150時間くらいかかります。ふつうは120時間みれば十分です。このすべてのコースで習熟度管理機能により、合格番号があなたのパソコン画面に表示されると、あなたは、TOEIC®TESTのリスニング問題で、確実に400点以上取ることが保証される実力になっていると判断できます。

長文読解

A.B.Cレベル

120時間

すぐ身につく画期的な速読演習システム!

画期的な開発によりTOEIC®TEST用の長文読解専用のTLTソフトで、英語長文がスイスイ読めるようになります。例文は、TOEIC®TESTに出題される社会生活やビジネスに関するテーマが大部分です。長文読解の本文と問題はTOEIC®TEST用に独自に作成されています。『長文読解』用TLTソフトは、長文読解が大のニガ手の人でも30時間も『速習』すれば、TOEIC®TESTのAレベル(社会生活テーマ)の英語長文なら、ほとんど抵抗なく読めるようになります。B、Cレベルでも40、50時間『速習』すれば、まず問題なく読めるようになります。

英語長文「演習」の画期的な「習熟」システム

まず速く読むためには、関係詞があっても、うしろから訳すのではなく、前から順番に訳していくことが大切です。

さて、画面に英語長文が表示されます。まず『ENTERキー』を押してください。すると、最初に訳すべき部分に下線が引かれ()が表示されます。

No one knows/what the tomorrow world will be like.

(■)() /

あなたは、()のカーソルの位置に訳の先頭文字を入れます。『DA』『WA』『SHI』などをローマ字で入れれば、『だ』→『だれもわからない』、『わ』→『わかる人はいない』、『し』→『知っている人はいない』と()の中に訳が表示されます。その他の文字を入れたり、考えこんだりして時間が経過すると×になり、同様に正解としての訳が表示されます。そしてENTERキーを押すと

No one knows/what the tomorrow world will be like.

だれにもわからない / 明日の世界が(■)は

上記のように新しい()が表示されます。『ど』を入れれば正解ですね。()内には『どのようになるか』が表示されあなたの解答は正解として扱われます。このように、どんどんENTERキーを押し、()に入力し、解答表示がされ、進んでいきます。間違えが蓄積されると、トレーニング画面にうつり、間違えたセンテンスのみが表示され、徹底的にトレーニングがくり返され、完全にできるようになったと判断されたら、その間違えセンテンスは合格となり、また新しいパラグラフに入っていきます。こうして、英文解釈を最短時間で日本語のようにスラスラ読めるようにしてまいります。

動作環境 ①PC/AT互換(DOS/V)機で下記の条件を満たすもの(Macintosh、FM-TOWNSシリーズはサポートしていません)NECはNXシリーズよりサポートします。②Windows®XP (Windows®98SE以降であれば、基本的に動作可能。Windows®95/Me/NT4はサポート対象外) ③CPUはPentium®プロセッサ(または同等の)400MHz以上を推奨。④必要メモリは128MB以上。(256MB以上を推奨) ⑤画面は1024×768ドット以上、256色以上の表示可能な機種(65536色以上推奨)。⑥ハードディスクに500MBの空き容量が必要。(2GB以上を推奨) ⑦インターネットに接続できる環境が必要。(ADSL、光回線などのブロードバンド環境が望ましい。ダイヤルアップも可) ⑧Windows®がサポートするサウンドカード、スピーカー(あるいは、ヘッドホンまたはイヤホン)が必要。⑨リスニングの音声再生にはWindows®メディアプレーヤーの最新バージョンが必要です。これはMSN社のサイトから無料でダウンロードできます。